

# たまも

令和7年度 11月号



## 人権とは「相手はどう感じているだろう」と思える心から 学校長 高岡 佐知

和歌山県では、全ての人の人権が尊重される社会の実現をめざして、11月を「同和運動推進月間」、11月11日からの1か月間を「人権を考える強調月間」としています。本校でも先日、6年生の保護者を対象に、6年生が学習している人権同和学習について担任から説明する「保護者学級」と、全学年の人権参観を実施し、保護者の皆様にも人権について子どもたちと一緒に考えていただく機会をもうけたところです。

「人権」と聞くと、少し堅苦しく感じられるかもしれません。しかし、その本質は誰にでもある、人として大切にされたい、わかつてもらいたい、認められたい——そうした気持ちです。そして、自分がそう望むように、目の前にいる友だちや家族もまた、同じように思っているのです。次のような子供たち同士のやり取りは、その内容は様々であってもよくあるものです。

Aさん「ねえ、それやめてって言ったのに、なんでまた言うの？」

Bさん「ごめん、冗談のつもりだったけど、イヤだったんだよね」

Aさん「うん……ちょっと傷ついた」

Bさん「もう言わない。教えてくれてありがとう」

何気ない一場面ですが、ここには大切な人権意識の芽が育っています。「相手がどう感じたか」に気づき、受け止め、言葉で伝え合う——このやり取りには、相手を「一人の人」として大切にしようとする思いが表れています。このようなやり取りができた時、教員は「もう言わない」といえたBさんのことも、されたことを「嫌だ」といえたAさんのことも褒めることと思います。まさに、自分たちで解決しようという意識の芽生えを感じるからです。

そして、子どもたちの人権意識は、このような日常のかかわりの中で少しずつ育っていきます。その土台となるのが、ご家庭での何気ない会話です。学校での色々な出来事がご家庭で話題になることもあることがあります。その都度子どもの気持ち十分に聞いてを受け止めてあげてください。それと同時に、相手の立場にも思いをはせる機会をつくることで、子どもは「人にはそれぞれ思いがある」ということを学んでいきます。人権を理解するというのは、「誰もが大切にされるべき存在である」と心から思えることです。そして、それを実感する機会は、家庭でも学校でも、日々の小さな対話の中にはあります。

本校では、人権についての学習を通して、思いやりの心や相手を尊重する態度を育てることを大切にしています。しかし、子どもたちが本当の意味で「人権」を自分のこととして理解し、行動に移すには、大人が日々手本となる姿を見せていくことが欠かせません。

子どもが失敗したとき、悲しい思いをしているとき、困っているとき、その気持ちに寄り添い、温かく声をかけてくださる保護者の姿勢は、何よりも強い「人権教育」となります。そして、その温かさが、子どもたちの心の中に「自分も、誰かを大切にできる人でありたい」という願いを育していくのです。

11月、人権について改めて考えるこの月に、ご家庭でも相手の気持ちを思いやりの心を大切にした会話を心がけていただければと思います。そのひとつひとつが、子どもたちの生きる力をはぐくむ土台になります。

# 修学旅行 思い出とともに

10月27日28日、6年生の大イベント修学旅行に行ってきました。修学旅行を楽しむための資料を自分たちで作り、準備万端で目の前にした金閣や銀閣、大仏がある東大寺など、本物の迫力にみんなびっくりしていました。ホテル杉長では、部屋の壁を越え満喫していました。また、自分の役割を果たし、食事やお風呂なども楽しみました。清水寺や太秦映画村では、グループ行動を中心に活動をしました。決められたお小遣いの中で、お土産を何にしようか悩みながら楽しそうに買い物をしていました。

修学旅行を通じ、協力すること、自分たちで考えて行動すること、また友達の大切さなど、子どもたちの成長を感じられた2日間でした。



## 11月の主な行事予定

2	日	吹上の夕べ【雨天決行】 12:00~15:00 (入場は11:45)	16	日	地域防災訓練 一万人大清掃 親子モルック大会
3	月	文化の日	17	月	駿河屋見学5-1
6	木	近畿算数・数学研究会 前日準備	18	火	遠足1~4年
7	金	近畿算数・数学研究会 授業学年 (1-2、2-2、3-2、4-1、5-2、6-1)	19	水	クラブ活動4~6年
10	月	諸費振替日	20	木	ALT NHK見学2-2 歯科健診2・4・6年
			21	金	ALT 魚の骨出前授業5年
11	火	こころの劇場6年【城ホール】 プログラミング授業1年	23	日	勤労感謝の日
			24	月	振替休業日
12	水	委員会	25	火	学校保健委員会 5・6年 プログラミング授業1年
13	木	駿河屋見学5-2 NHK見学2-1 歯科健診1・3・5年	26	水	職員研修のため
14	金	日本製鉄見学5年 高齢者体験4年 プログラミング授業2年	28	金	6校音楽交流会 4年
15	土	土曜チャレンジ	29	土	土曜チャレンジ